公益社団法人出雲市シルバー人材センター

理事会だより

第 71 号　発行:令和 5 年 3 月 31 日

令和 4 年度第 8 回（R5.3.13）理事会の会議状況や決定したことについてお知らせします。第 8 回の理事会は、理事 11 名中 10 名が、監事 2 名中 1 名が、事務局から 1 名の職員が出席しました。

第 8 回の議事は、報告（事業実績他 5 件）、議案（正会員の承認他 8 件）、協議 1 件（今後の事業実施について）でした。

事業実績について

2 月の受注実績(請負･委任、派遣の合計額)は、2,542 万 9 千円でした。前年度は 2,383 万 1 千円で、前年度比は 106.7%となりました。このうち派遣事業の実績は、1,408 万 1 千円でした。前年度は 1,230 万 6 千円で、前年度比は 114.4%となりました。請負・委任の職群別の 4～2 月実績では、除草が 8,314 万 9 千円で前年度比 102.2%、剪定が 6,908 万 5 千円で前年度比 105.3%でした。また、会員数は、2 月末現在で、972 名(男 601 名、女 371 名)となり、今年度に入って、2 名減（男 15 名減、女 13 名増）となっています。

業務報告について

2 月 21 日から 3 月 12 日までのセンターの業務及び 2 月の勤務実績(理事長は 16 日、常務理事は 17 日)の報告をしました。

適正就業委員会の開催結果について

2 月 14 日と 3 月 8 日に開催された適正就業委員会で就業日数が基準超過しているのが出雲 24 名、大社 11 名、河南 3 名あり、会員不足、後継者不足が要因であること、また施設管理、検針等で 5 年を超える長期就業が 5 つの業務であり、計 5 名の募集に対し計 10 名の応募があった報告がありました。

第 1 回役員立候補管理委員会の結果について

役員立候補に関する告示や今後の手続き等について決定しました。

派遣事業及び受託事業の各種統計について

中国 5 県派遣実績（4 月～1 月）では、広島市センターに次いで第 2 位であること、令和 4 年度の派遣先事業所（4 月～2 月実績）では、ラピタ、島根富士通、アシスト（イオンの買物カート）が上位 3 事業所となっていることなどについて報告しました。

正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表について

当センターの資金については、2 月末現在、預金残高が、普通預金が 4,082 万 2 千円、定期預金(財政運営資金積立資産)が 1,902 万円、となっていることを報告しました。

正会員の承認について

2 月 21 日から 3 月 10 日までに受け付けた 4 名(男性 1 名、女性 3 名)の入会が承認されました。

役員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正について

6 月 1 日から理事長、常勤役員の勤務日数を 17 日、月額報酬を 21 万円とする内容です。

高年齢事務局長の採用について

4 月 1 日付で新宮啓史氏を事務局長で採用、馬庭常務理事の兼務の解除を決定しました。

職員就業規則の一部改正について

市の労働条件審査の指摘に基づき、年次有給休暇の賃金の計算方法他について改正するものです。

職員給与規則の一部改正について

令和 4 年の人事院勧告及び市の給与条例、規則改正に準拠し、給料表の改正、期末勤勉手当の支給月数の変更について決定しました。

専門員雇用規則の一部改正について

市の労働条件審査の指摘に基づく改正と人事院勧告及び市の給与条例、規則改正に準拠し給料表の改正他について決定しました。

役員立候補管理委員会委員の選任について

委員として鐘撞悦男氏、佐藤省二氏、松本順治氏の 3 名が選任されました。

特定費用準備資金の保有について

財政運営資金積立金として 511 万円を積み立てることについて承認されました。

その他、今後の事業予定について協議しました。

※理事会を傍聴できます

理事会の傍聴を希望される会員は、事務局へご連絡ください。なお、定員は 8 名です。

今後の理事会の予定：4 月 18 日(火)、5 月 10 日(水)　(13:30-16:30 センター会議室)